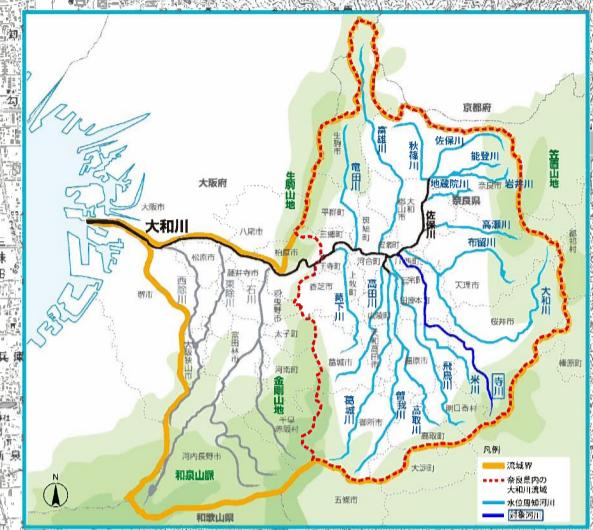
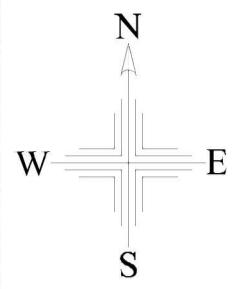


大和川水系寺川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

--- 市町村境界

■ 河川等範囲

■ 対象となる水位周知河川
の区間

1 説明文

- (1) この図は、大和川水系寺川について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の寺川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により寺川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより測定したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 奈良県県土マネジメント部河川課
- (2) 指定年月日 平成31年3月26日
- (3) 告示番号 奈良県告示第483号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川

・大和川水系寺川(実施区間)

桜井市大字鹿路字辻本146番地先の県道辻本橋から大和川への合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 大和川流域の12時間総雨量 316mm

(7) 関係市町村 天理市、桜井市、橿原市、川西町、三宅町、田原本町、安堵町、河合町